

令和6年第1回春日井市土地開発公社理事会議事録

1 開催日時 令和6年3月25日(月) 午前10時30分～10時38分

2 開催場所 春日井市役所議会棟 第3委員会室

3 理事総数 14名

4 出席理事

石黒直樹理事長	勝 伸博理事
山口剛典副理事長	岩井淳治理事
友松孝雄理事	神戸洋史理事
小原 哉理事	森本邦博理事
鬼頭宏明理事	加藤裕二理事
田口佳子理事	水野真一理事
堀尾国大理事	西野正康理事

以上14名

5 その他の出席者
長谷川晃監事

6 その他の欠席者
洞口眞澄監事

7 議事

(1) 議事録署名人の選出

(2) 議案審議

ア 第1号議案

令和6年度春日井市土地開発公社収支予算について

イ 第2号議案

令和6年度春日井市土地開発公社資金計画について

8 会議資料

(1) 令和6年第1回理事会資料

9 議事内容

(1) 議事録署名人の選出

定款第18条第2項の規定により議事録署名人2名を選出。

議長の指名により、議事録署名人は、鬼頭宏明理事と水野真一理事とする。

(2) 議案審議

○第1号議案「令和6年度春日井市土地開発公社収支予算について」

○第2号議案「令和6年度春日井市土地開発公社資金計画について」

・両議案を一括議案として会議資料(1)により事務局が説明。

・利益を見込むことについて、次のように説明。

これまでの予算・決算の経理においては、公社保有用地の貸付等収入から事務管理システム保守料や保有地の清掃業務等の経費を差し引いた利益については、長期借入金の早期縮減を目的として、その残高の償還に充てていたため、利益としての計上はなかった。

しかし、貸付収入は、保有地の売却が進むに伴い、貸付できる土地が減少することで、得られる収入が減ることが見込まれる。

令和7年度以降は、年度ごとに必要となる経費が収入を上回り、その収入で経費を賄うことができなくなることが予測される。

経費の支払いは、毎年度、必要となる金額を市からの補助金により、補てんすることは可能ではある。ただし、急遽、必要となる保有地の草刈り代などの想定外の支出について、適切な時期に対応できるようにするためには、資金を持つことが必要だと考えている。

そのため、令和6年度予算においては、損益計上を行い、その利益を後年度に繰り越すことで、自己資金を確保し、今後予測される損失に充てるとともに、急な支出にも機動的に対応できるようにするもの。

・質疑なし。

・原案のとおり可決。

付議された事件を終了し、会議を閉会。

午前10時38分閉会

上記のとおり、令和6年第1回春日井市土地開発公社理事会の議事の経過及びその結果を明確にするために、この議事録を作成し、議長及び出席者2名が署名する。

令和6年3月25日

議長 石黒直樹

署名人 鬼頭宏明

署名人 水野真一